

## 令和元年度の補正予算などについて審議しました

令和元年第4回定例会では、令和元年度補正予算や札幌市子ども・子育て支援法施行条例の一部を改正する条例案などの議案33件、諮問1件、意見書3件が全会一致または賛成多数で可決されました。

### 可決された主な議案 ～補正予算案と条例案～

#### 令和元年度の補正予算案

以下の経費など、全会計総額32億6,100万円を増額する補正予算が可決されました。

- 札幌駅前通地下歩行空間における非常用自家発電設備の整備
- 北海道胆振東部地震により発生した廃棄物の処理費用の追加

#### 条例案

##### 札幌市子ども・子育て支援法施行条例の一部を改正する条例案

幼児教育無償化に関する法令改正に伴い、子育てのための施設等利用給付について、報告などの命令に従わなかった場合に過料を科する規定を設けるなどのものです。

### 可決された主な意見書（概要）

#### 意見書

意見書とは、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するため、市議会の意思を決定し、国会や政府に提出するものです。

#### あおり運転の撲滅に向けた対策を求める意見書

近年、全国的にあおり運転を原因とする事件や事故が相次いで発生し、あおり運転などの悪質・危険な運転に対して、厳正な対処を望む国民の声が高まっています。警察庁においては、厳正な捜査の徹底や交通指導取り締まりの推進などについて各都道府県警察に通達しましたが、こうした運転を原因とする事件や事故は後を絶ちません。

よって、国会および政府に対し、あおり運転などの悪質・危険な運転を根絶し、安全・安心な交通社会を構築するため、以下の事項に早急に取り組むよう強く要望するものです。

- ①あおり運転を罰する規定の創設や厳罰化について、海外の事例や法制度についての調査研究を含め、法整備に向けた検討を加速化させること。
- ②撲滅に向けた交通安全意識向上に資する広報や教育の拡充を行うこと。
- ③重要な証拠となるドライブレコーダー設置の普及など撲滅に向けた有効な取り組みに関する施策を推進すること。

その他の議案および議決結果は、6ページに掲載しています。

意見書の全文は、市議会ホームページに掲載しています。